



翠風

名古屋市立霞翠小学校
学校便り (みどりのかぜ)
平成 28 年 11 月 14 日
No. 15 文責：豊島

学校教育目標：夢やあこがれを抱き、志の実現に向けて努力する霞翠っ子の育成

こどもの健やかな心と体を育むための 地・家・学連携運動に御協力を!!

立冬を過ぎました。11月になって急に寒く感じられるようになりましたが、太陽の光が降り注ぐ風のない日溜まりは、まだ暖かさを感じます。また、あちこちに咲くツワブキの花も心を和ませてくれます。

さて、地域、家庭、学校の代表者から構成される霞翠っ子育成協議会では、「地域とともにある学校づくり」を推進し、本校区の子どもの健やかな心と体を育むために、地域総掛かりで取組を展開していこうと下図の行動目標リーフレットを作成しました。各戸に1枚ずつ公民館連絡便を活用して配付させていただきましたが、お手元に届いているでしょうか？

「霞翠の子は、霞翠の大人が育てる。」という意識に立ち、子どもに積極的に関わり、子どもを地域に取り込むことで、子どもの安全を守り、豊かな心を育てることができます。リーフレットに記載されている、地域、家庭で取り組むべき3項目をそれぞれの立場で実践していただき、地域一丸となって、すてきな霞翠の子どもたちを育てましょう。本校区には、約700戸の家庭があります。一戸ずつの力は弱くても、集まれば大きな力となるはずです。また、このような取組を続けていくことが、子育てのモデルにもなります。どうか、よろしく願いいたします。

地域を子どもが健やかに育む大きな器にするために…

家庭を子どもが心から落ち着く最高の居場所にするために

地域

- ◆子どもを見かけたら、声をかけよう
人を知り、安心感が生まれます
- ◆地域に子どもをとりこもう
地域とふれ合うことによって、地域の大切さを知ります
- ◆安全な地域作りをしよう
安全な通学路、気兼ねなく立ち寄れる家、頼れる地域人が子どもたちに安らぎを与えます



家庭

- ◆家族の一員としての役割分担をしよう！
役割を果たすことによって、子どもは家族の一員としての自覚が生まれます
- ◆しっかりとことばを交わそう
日常のなにげないあいさつや、ことばで認め、叱り、励ますことで存在感が生まれます
- ◆時間を共有しよう
共に同じ空間で過ごし、同じ遊びや仕事することで、親の大切さを学びます

霞翠の絆

子どもの健やかな心と体を育むための地・家・学連携運動



学校を子どもが未来を切り開く力をつける学び舎にするために…

地域の子どもは
地域のかけがえの
ない宝です

- ◆豊かな学力を身に付けさせよう
主体的に学ぶ学習スタイルを構築することで、学びの楽しさを獲得します
- ◆自己肯定感を育てよう
認める、賞める、伸ばすことによって、自分の有用感を自覚します
- ◆集団の一員としてのルールやマナーを身に付けさせよう
子ども組織の中でルールやマナーを学び、身に付けることにより、社会人としてのより良い生き方の基礎を築きます

地域、学校、家庭が手を
取り合って、子どもを
支えていきましょう

学校

提唱：霞翠っ子育成協議会

本校の学力の状況と今後の対策

学力の状況を把握する一つの指標として、5年生で実施される**県学力調査**、6年生で実施される**全国学力学習状況調査**があります。今年度の本校の結果は、県、全国とも**国語では、平均正答率を少し上回り、算数では、わずかに下回るという状況**でした。本校は、国語の校内研究をここ数年継続して行っていますので、その点からすると成果が出ていることが言えます。一方、系統性のある算数では、改善の余地が残されている結果となっています。

竜崎市は、新聞等でも報道されているように、**小学校は、国語、算数とも長崎県でも高いレベルにあり、全国平均正答率も上回っています**。これは、市教育委員会が推奨している「**問題解決的な学習過程**」を学校現場で**確実に実施**し、一定の学力の定着につなげることができていることの立証にもなっています。学力を向上させるには、「**子どもたちが、やる気をもって勉強すること**」しかありません。そのために、学校で、或いは家庭でどうすればよいのか。前ページで御案内したリーフレットの家庭での取組の中にその**ヒントが隠されているかも知れません**。学校でも3つの取組を続けていきます。御協力をお願いします。

屋外から入れるトイレのドアが完成!!

9月から、体育倉庫の撤去に伴って外のトイレが使えない状況でしたが、11月に入ってようやく、**校舎職員室棟南側のトイレの外側にドアが完成**しました。これで、校舎は施錠していても、外からトイレは使える状態になりました。**夜間も学校が休みの日も常時、鍵を開けた状態にしておきます**ので、必要な場合は、どうぞ御利用ください。なお、使用状況が著しく悪い場合は施錠することになりますので、**きれいな状態で使えるよう、御配慮をお願いします**。また、子どもがトイレから飛び出す可能性もありますので、**車で通行の際は最徐行をお願いします**。



校長室の窓から ……【コミュニティ・スクール関係の研修会に参加して】

11日に大島教諭と2人で、文科省及び県教委共催の「**地域とともにある学校づくり推進フォーラム**」に参加してきました。本校は、**長崎県下唯一のコミュニティ・スクールに指定**されていますので、**実践発表のおまけ付き**でした。平成14年度に始まったタフ研究以来、保護者や地域の方が一緒に力を合わせて、学校を支えていただいている経緯を中心に350名ほどの参会者に伝えてきました。長崎県は、平成32年度までにどの市町にもコミュニティ・スクールを設置すると言っています。そして、竜崎市でも今後増えていく予定です。**学校支援会議から発展的に成長してきた本校の運営協議会（震翠つ子育成協議会）がモデルになっていくことはまちがいありません**。また、この制度については、少しは理解しているつもりでしたが、文科省や先進地域の話を聞くとこれからやるべきことも残されています。**過度な負担がかからないよう、少しずつ成長させていけたらなあ**と思っています。そして、この制度は、学校だけのものではありません。**子どものより良い成長を願って、学校、家庭、地域が知恵を出し合い、同じ立場で協働し合って、進んでいく組織**です。どうぞ、たくさんの知恵と力をお貸してください。